

SCHOOL Life

邑楽中学校

想いと感動があふれた合唱コンクール

10月23日に行われた合唱コンクール。練習をはじめたころは、音程が外れたり、他のパートにつられてしまったりして大変でした。しかし、練習を重ねていく中で、少しずつ歌いだしやハーモニーがそろってきて、歌う楽しさを知りました。担任の先生方も見守ってください、技術だけではなく、気持ちを込める大切さを伝えてくれました。

本番では緊張しましたが、全力で歌い、練習の成果を発揮できまし

た。また、先輩方の合唱は、ここまで積み上げてきた想いがあふれ、本当に美しく感動しました。合唱コンクールを通して深まった絆を大切に、クラスや学年で協力し合い、思い出に残る学校生活を送っていききたいです。【邑楽中学校生徒会長 青山芽生】

一つの合唱を創り上げていく過程で、互いに協力することができたり、高め合ったりしながら、心をつなげていくことができましたね。深まった絆をもとに、さらによい学級・学年・学校にしていってください。



クラスの絆が深まった合唱コンクール

校長's eye



町教育委員会 小林 淳一 教育長

No.188 大好き文化財

中山太郎を発見する③ ～民俗学への歩み～

邑楽町文化財保護調査委員 川島 健二



写真提供：国際子ども図書館
知の宝庫上野・帝国図書館（現国際子ども図書館）

中山は15歳の春、父の怒りに触れ家を追い出され、他家での奉公や親族への居候と19歳まで放浪生活をつづけたといいます。そして父母の死後、22歳で東京専門学校（現早稲田大学）入学のため郷里を離れます。大学時代には図書館に通い、歴史への関心を深めますが、民俗学はまだ未知の領域でした。

卒業後俳人の岡野知十に師事し、中山丙子の名で作品を発表しています。1903年、27歳で新聞記者となった中山は翌年の日露戦争で、報知新聞の従軍記者として旧南満州に派遣

されています。記者生活は10年に及びました。特筆してよいのはこの間の大阪での3年間。少年期に親しんだ『摂津名所図絵』を手に、日曜ごとに市内や郊外を歩き回り、名所旧跡の変遷を調べていることです。中山は後年「帝国図書館の地誌をすべて読もうとした」と言っていますが、大阪での体験が与えた予感を、そこに読み取ってもよいでしょう。そして柳田国男の『郷土研究』創刊号（1913年）との決定的な出会いが。歩むべき道の発見。中山は新聞社を辞め、上京します。

FRIENDS

ダンスラブリー



活動日 毎週火曜日
場所 長柄公民館
時間 午後7時30分～9時30分
問合せ 長柄公民館 89-0123

私たちは発足から30年以上活動している社交ダンスのサークル「ダンスラブリー」です。社交ダンスとは、ペアで踊るダンスのこと。さまざまな種類があり、ワルツやタンゴ、サンバなどを中心に練習をしています。先生がとても丁寧に指導してくださるので、おいてけぼりにされる人はいません。ラブリーのいいところですね。アットホームな雰囲気も特徴です。最近では、長柄公民館まつりで披露をしましたが、メンバーが少なくなってきたので、新しい仲間を募集中。初心者でも心配無用。体験だけでもOKです。一緒に仲良く、楽しく踊ってみませんか。

私たちの仲間たち No.444

Joy

あなたの心と身体をリフレッシュ 生涯学習のページ

学校教育課 47-5040(直通) 中央公民館 88-1177 町立図書館 88-5900
school-ed@swan.town.ora.gunma.jp 長柄公民館 89-0123 町民体育館 88-5355
生涯学習課 47-5043(直通) 高島公民館 89-1501 further-ed@swan.town.ora.gunma.jp

邑楽町教育委員会



第9回邑楽町伝統芸能フェスティバル

中央公民館では、今年で第9回となる伝統芸能フェスティバルを行います。日頃から、町内で活動する郷土芸能団体などが一堂に会します！活動の成果を多くの人にご覧いただくとともに、伝統文化に対する理解を深めるための事業です。ぜひご来場ください。

申込・問合せ先 中央公民館



七代目 堀込源太 渡邊一利

- ▶期日 令和8年1月25日①
- ▶時間 午後0時30分開演(正午開場)
- ▶会場 中央公民館邑の森ホール
- ▶出演 七粋会・七粋会子組、十三坊塚祭囃子保存会、篠塚八木節保存会、天王元宿祇園囃子を守る会、寛永昇会、高島子ども八木節隊、狸塚八木節保存会、邑楽太鼓盛和会・盛和会鼓組
- ▶特別出演 八木節宗家七代目堀込源太一門
- ▶定員 400人(全席自由)
- ▶入場料 無料(要整理券)
- ▶整理券配布 配布中
- ▶呈茶会 正午～午後3時30分(11時から整理券配布)



横山幸雄ピアノリサイタル

クラシック界のトップアーティストとして、常に注目を集めているピアニストによるコンサート

令和8年
2月8日①

- ▶時間 午後2時開演(1時15分開場)
- ▶会場 中央公民館邑の森ホール
- ▶定員 450人(指定席)
- ▶チケット 4,000円
- ▶チケット販売 12月17日①午前11時
- ▶その他 ベートーヴェンやラヴェル、ショパンなどを演奏予定



©アールアンフィニ

1990年、ショパン国際コンクールにおいて歴代の日本人として最年少で入賞を果たし、本格的な演奏活動を開始。2010年、14時間に及ぶショパンピアノ独奏曲全曲演奏会「入魂のショパン」にてギネス世界記録に認定され、翌年には自らのギネス記録を更新。また、ベートーヴェンの生誕250年にあたる2020年には2日間にわたる「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ全32曲連続演奏会」という偉業を達成した。



子どもたちにもっと



長柄小学校6年

金久保 愛実

私は、すべての子どもが笑顔で生きている権利があると考えています。そもそも子どもたちの人権とはなにか調べてみました。すると、四つの権利があることを知りました。その四つの権利とは、生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利です。それを知って思い出した事があります。

私が、小学三年生の時の事です。赤十字作文の表彰式に出席しました。その時、戦場カメラマン渡部陽一さんが会場に来てくれていました。そして、私たちに今、世界で起きている戦争の話を教えてくれたり、戦場にいる子どもたちの写真を紹介してくれたりしました。みなさんは今、戦場の写真と聞いてどんな

な写真を思いうかべましたか。私は、悲しい場面を想像しました。きっと多くのみなさんも悲しい光景を思いうかべていたのではないのでしょうか。でも、渡部陽一さんが伝えたいのは悲しい写真ではありません。本当に伝えたいと思っているのは、子どもたちの笑顔の写真です。渡部陽一さんは戦争のどんな中にも、子どもには子どもが父さんやお母さんに感じるあたたかい気持ち、お父さんお母さんが子どもにやさしい気持ちを持っていることを多くの人に知ってほしいと思っています。それを知った時、確かに私たちが子どもは、戦場にいるかどうかにかかわらず、お父さんお母さんが大好きだと思っていました。そして、お父さんお母さんの気持ちも、どんな場所、どんな状況でも子どもを守りたい気持ち、愛している気持ちには変わらないとも思いました。渡部陽一さんはこんなことも言っていました。「戦争でぎせいのなるのはいつも子どもたち。戦場でぎよく限にたたされた時、子

どもたちが必要とするのは、ごはんを分け合い支え合える家族」私は、その言葉を聞いて「大人たちが勝手に戦争を起こしているのに、子どもたちが一番のぎせいの者になるのはおかしい」「家族を大切に思う気持ちが強くなつた」そう思っていました。

人権作文で一人一人が人権について考える機会を

広報おうらJOYでは、毎月町内の小中学生の人権作文優秀作品を掲載しています。12月4日㊥から10日㊥は人権週間です。そこで、今月号では2人の作品を掲載します。



邑楽南中学校2年

新井 志英

私はこの世の中はとも生きづらいと思う。なぜなら平等だからだ。私は小学校から変わらない顔ぶれのまま進学したが、みんなが知らない人だとしたらどんなことが起こっていたのか。そんなことを何度も考えたことがある。いじめは「他の人と少し違うだけ」で起こるものだ。なぜ、耳が聞こえないだけで、目が見えないだけで、他も見た目も変わらぬ人間なのにどうしていじめが起きてしまうのか。それは「人の心の弱さ」によって起こるものだ。校長先生がおっしゃった。私はとても納得した。授業などで、いじめをしている人たちにに対してどうすればよいか考える機会がたくさんあった。そこで「とめる」「注意する」「助け

る」「味方になる」と書くことはとても簡単なことだ。しかし、実際、とめられるという人は少ないと思う。私は当事者になったとき、注意ができるのだろうか。迷っている最中に大変なことに発展しないか。それは当事者にならないと分からない。自分がここにいたらこうしようと思ってもいざという時に行動に移せるとは限らないのだ。そう考えた私は「心が弱い」のだろうか。

私は「人間の心の弱さ」について深く考えた。いじめをしている人も、それを見ているだけの人も心は弱い。だが、それに打ち克つ、注意できる、先生や他の大人に相談できるような人に私はなりたい。どんなにそのいじめが残酷でも立ち向かえるような人はそこにおいての英雄になる。もちろんそんな人にもなりたいたが、その英雄を手伝い、補佐できるように、強く、たくましく生き、心を成長させたい。



心の弱さ

新刊



町立図書館には毎週約100冊の本が新しく仲間入ります。貸出中の場合には、予約サービスも利用できます。

おかしのいえけんせつがいしゃ

あさのますみ／著 しんたにとこ／絵 ポプラ社

ユーモラスな営業担当クマノに、まじめな設計士のコブタ。ゆかいな仲間たちが大活躍。キャンディーの柱に、ホットケーキの床、まどはドーナツ？好きなお菓子を選んで「おかしのいえ」が完成です！



超チョウ図鑑

tupera tupera／作、絵 アリス館

これまでの常識をくつがえす「超チョウ」図鑑。色彩豊かで個性的な生態をもつ超チョウたちの世界を描く、超ユニークな絵本。



資本主義の敵

チョン・ジア／著 橋本智保／訳 新泉社

発禁作『パルチザンの娘』でデビューし「父の革命日誌」が30万部を超す大ベストセラーを記録した、孤高の女性作家の傑作短編集。



BARレモン・ハート 意外に知らない酒の基本知識

山内聖子／著 古谷陸／監修 双葉社

酒コミックの決定版『BARレモン・ハート』連載開始40周年記念書籍。ウイスキー、ブランドー、ワインなどの基本知識を網羅した一冊。



少しの糸で編めて楽しい！ やさしいかぎ針編み小物

成美堂出版編集部／編 成美堂出版

人気の六角モチーフつなぎのバッグや帽子、スヌードなど、かぎ針編みの小物作品をまとめた一冊。詳しい編み方のプロセス解説も掲載。



日本ご当地スーパー大全

菅原佳己／著 辰巳出版

少食でもちゃんと栄養がとれる食べ方

関口絢子／著 アスコム

医者にオカルトを止められた男

大槻ケンヂ／著 二見書房



図書館映画会

日時	上映作品
1/9㊥ 14:00	ある閉ざされた雪の山荘で(109分)2024年 オーディションか？本当の連続殺人か？彼らを待ち受ける衝撃の結末とは。
1/23㊥ 14:00	コーラスライン(113分)1985年 全世界を感動に包んだ超大ヒットブロードウェイ・ミュージカルを完全映画化。
1/25㊥ 14:00	キング・オブ・ハーレー(日本語字幕105分)1993年 麻薬のおとり捜査官として暴走族に潜入し、闇の世界との闘いを描く作品。

▶時間 午後2時(1時45分開場)

▶会場 町立図書館 2階視聴覚室 ▶定員 70人 ▶入場料 無料

▶その他 開場時間までに2階視聴覚室前へお越しください



問合先 町立図書館

休館日

▶期日 令和8年1月1日㊥～5日㊥、12日㊥、19日㊥、26日㊥、30日㊥

※1日㊥～3日㊥は年始休館、4日㊥は資料整理日、30日㊥は月末整理日のため休館。

オリーブ「読み聞かせ」

▶期日 令和8年1月15日㊥、22日㊥、29日㊥

▶時間 午前11時

文芸活動講演会「小説執筆の謎を解く」

▶日時 令和8年1月18日㊥午後2時～3時30分 ▶会場 2階視聴覚室

▶内容 群馬県出身の小説家、友井羊さんによるミステリー小説の執筆や小説家という仕事についての講演

▶対象 どなたでも

▶定員 70人 ▶参加費 無料

▶申込開始 12月20日㊥午前9時

聞かせ屋。 けいたろうさんの読み聞かせ会

▶期日 令和8年2月1日㊥

▶時間 ①午後2時～30分間(主に3歳児以上向け)②午後3時～30分間(主に0～2歳児向け)

▶会場 2階視聴覚室

▶対象 未就学児とその保護者

▶内容 元保育士で絵本の文章作家の聞かせ屋。けいたろうさんをお招きし、親子を対象とした絵本の読み聞かせ

▶定員 各20組 ▶参加費 無料

▶申込開始 令和8年1月7日㊥午前9時

はくちょう号

▶期日 1月8日㊥、22日㊥

到着時間	場所
10:30	特別養護老人ホーム やまつつじ
11:05	介護老人保健施設 ラポール・レイゾン
11:40	グループホームヴィラ
13:40	邑楽町社会福祉協議会 デイサービスセンター
14:20	グループホーム つむぎの里
15:10	ショートステイくるみ
15:20	住宅型有料老人ホーム おうらの里



